

様式第2（第21条の6第1項関係）

特 許 印 紙
(申請者は消印しないこと)

実務修習受講申請書

令和 年 月 日

経済産業大臣 殿

写 真

氏名 男・女

生年月日

住所

自宅電話番号

勤務先

所在地

勤務先電話番号

弁理士法施行規則第21条の6第1項の規定に基づき、下記のとおり実務修習の受講を申請します。

記

- 1 受講希望地
- 2 受講希望コース
- 3 実務修習の課程の免除 申請する・申請しない
- 4 受講資格

- (1) 弁理士試験合格証書番号
- (2) 弁護士登録証番号又は司法修習修了証書番号
- (3) 特許庁審判官・審査官歴

5 添付書類

[備考]

- 1 この申請書は経済産業大臣に提出すること。
- 2 「住所」の欄は郵便物が必ず届くよう正確に記載すること（アパート・マンション名、同居の場合は〜方等も必ず記載すること）。
- 3 写真は、旅券法施行規則（平成元年外務省令第十一号）別表第一に定める要件を満たしたものとし、裏面に氏名を記載し、全面に糊を付け、「写真」の欄にしっかり貼付すること。
- 4 特許印紙は、「特許印紙」の欄に貼付すること。
- 5 「5 添付書類」として、「4 受講資格」を証する書類等を添付すること。